



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年1月10日  
文責：校長 江上 知男

## あけましておめでとうございます

令和5年の幕が開きました。天候に恵まれた、素晴らしい三が日でした。保護者並びに地域の皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。新しい年が、皆さまにとって素晴らしいものとなりますよう、心から祈念いたします。

さて、1月10日(火)は、本校の3学期始業式でした。残念ながら感染症対策のため、リモートによる始業式となりましたが、子どもたちの元気な顔を見ることができ、職員一同新たな学期に向かう気持ちが高まったところです。冬休み期間、子どもたちの安全・安心な生活に気を遣っていただき、心から感謝いたします。

「学年のまとめ」である3学期の始業式の中で、4年生の代表が「3学期に頑張りたいこと」を発表しました。とても落ち着いて、内容がある発表でした。また、校長からは次のような話をしたので、紹介します。



やったげ隊作「門松」

### 児童代表【3学期に頑張りたいこと(抜粋)】

**4の1代表:** 学習では全ての教科バランス良く努力して成長したい。1/2成人式では10年分の感謝を言葉にしたい。

**4の2代表:** いつも笑顔で学校に行きたい。素直な気持ちで友だちと仲良くなりたい。笑顔であいさつをしたい。

### 校長からの講話【3学期の目標】

- 3学期に学校全体で大切にしたのは、「気付き、考え、行動する」の中の「行動する」です。大切なのは、「自分で決めて行動すること」です。自分で決めないと行動し続けることはできません。例えば、「1日の学習時間を自分で決める」「みんなのことを考えて委員会の仕事を自分で決める」「友達が嫌がる行動は絶対にしないことを自分で決める」などです。
- 大切な3学期が終わるときに、「自分で決めたことをやり通すことができた」という振り返りができるようにチャレンジしましょう。そして、「こんなことが行動できました!」と言葉で言えるようにしましょう。先生たちは、頑張る人、頑張りたい人を全力で応援したいと思います。

### 【お正月に体験したこと】

1月2日(月)に、家族と金峰山(きんぼうざん・熊本市)に登りました。「正月料理と御神酒」でダブダブになる体を締めるため、最近は「正月の恒例行事」となっています。早足で登るので汗をいっぱいかいて「体」がとても気持ち良いのですが、同時に「心」もとても気持ち良くなります。なぜかと言うと「山のマナー」を体験できるからです。

山では道が細くて坂がきついので、登る人と降りる人がすれ違うときは気を遣います。金峰山のような身近な山であっても、ぶつかったら崖を落ちてしまいそうな場所があります。でも、山では誰も教えないのに、降りる人が登る人にわざわざ道を譲ってくれるのです。そして、お互い「こんにちは」「(待ってくれて)ありがとうございます」というあいさつをし合うのです。私は、この山のマナーを体験するたびに、体も心も「ホカホカ」になります。そして、初めて会う人なのに「同じ目的を持つ仲間」に感じられるのです。

私は、「『山のマナー』が『嘉島のマナー』になればいいなあ」と思います。子どもたちはもちろんのこと、保護者や地域の人たちが「周りの人の気持ちを考えて、行動したり言葉かけをしたりする間柄」になるのです。本校の子どもたちならば、その素直さから「まんざら無理なことではないなあ」と感じています。

**コロナとインフルエンザ対策が重要です。コロナは1月に入って過去最高レベルです。3学期は、卒業式を始め「重要な行事」が目白押しです。ご家庭においても「マスク」「手洗いうがい」等の励行をお願いします。**